



【モニュメント設置を喜ぶ関係者ら】

石川航商工会青年部長は「子ども達が商工・物産・観光の顔とし誕生したウルマーに触れ、将来のうるま市を支える未来のリーダーが生まれると信じている」と期待を述べました。

伝統神ウルマーの等身大モニュメント設置除幕式が本庁舎前で行われました。除幕式では、保育園児によるウルマーダンスも披露され、大きな盛り上がりとなりました。

3/19

商工会青年部10周年記念事業 等身大ウルマー 市役所に

4/6

ケンケン体操クラブ 全国大会二連覇



【三連覇を達成したケンケン体操クラブの選手たち】

トランポリンの「第15回全日本タンブリング・ダブルミニ競技選手権大会」は3月3、4日の両日、静岡産業大学で行われ、ダブルミニ女子団体の部に出場したケンケン体操・トランポリンクラブ（字大田）の高良心菜さん、佐渡山希陽さん、又吉夢奈さんの3人が見事な演技を披露し、全国大会二連覇を達成しました。個人では、高良心菜さんがオープン部の部で準優勝したほか、多くの選手が上位入賞を果たしました。また、同クラブのメンバーは3月31日、4月1日に行われた九州選手権大会でも上位入賞しており、全国でもトップクラスの實力があります。大会に出場したメンバーは4月6日に市役所を訪れ、島袋市長と榮町教育長へ大会成績を報告しました。島袋市長は「楽しく練習しているからこの結果に繋がっている。怪我に気を付けて次も上位を狙ってほしい」と激励しました。



【設立報告に訪れた関係者ら】

資源を活かした地域活性化策に取り組んでいく予定。イン理事は「若い世代の感性も取り入れながら、与勝の良さを活かしていきたい」と力強く抱負を述べていました。

与勝地域の事業所が中心となり、地域活性化や人材育成に取り組む通り会「肝高あやはし組合」が設立され、その報告のため市役所を訪れました。今後は同組合が中心となり、豊富な観光

4/5

与勝地域活性化の拠点 『肝高あやはし組合』設立

3/24

経済効果に期待 16万トン級クルーズ船 初寄港



【寄港した大型クルーズ船】

乗客・乗組員を合わせた約5千人は、観光地巡りや、市内の商業施設での買い物を楽しんでいました。今後大型クルーズ船が寄港予定で、うるま市においても多様な経済効果が期待されています。

アジア最大級の16万トン級のクルーズ船クアンタム・オブ・ザ・シーズが中城湾港へ初寄港しました。中城湾港に16万トン級のクルーズ船が寄港するのは初めて。



選定を受けた3社の関係者ら（中央3人）

島袋市長は「3社も選ばれるとすばらしい。さらに良いものを作ってほしい」と激励しました。

中小企業庁は全国の様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者を「はばたく中小企業・小規模事業者300社」として選定しており、うるま市からは「(株)喜神サービス」「大和コンクリート工業(株)」「(株)リュウクス」の3社が選ばれ、その報告のため市役所を訪れました。

4/5

「はばたく中小企業」 うるま市から3社選定

3/24

離島の活性化を目指して 津堅島でワークショップ



【ワークショップを行う大学生ら】

参加した琉球大学の学生らは、講義や地元住民との交流、ワークショップを通じて、地域資源を活用した活性化の方策について熱い議論を交わっていました。

津堅島の活性化や移住・定住を促進するため、産官学の連携により地域特産物を活用した「地域創生特別講義（地域プロジェクト実践）」が3月20日、22日にかけて津堅島で開催されました。



【報告に訪れた渡邊さん（中央）】

言語聴覚士である渡邊さんは国際総合病院で勤務し、現地の医療現場での支援を行う予定です。「まずは文化を理解し、出来ることから始めていきたい」と意気込みを述べました。

JICAからシニア海外ボランティアとして、渡邊弘人さん（字川田）がミヤンマーへ派遣されることとなり、出発の挨拶のため、市役所を訪れました。

3/20

JICAシニアボランティア 医療現場で国際協力